

# SEP 型多目的起重機船 CP-8001 の公開について

五洋建設株式会社 札幌支店

五洋建設(株)は6月30日、同社室蘭製作所がある室蘭市の室蘭港崎守岸壁でSEP(Self-Elevating Platform)型多目的起重機船CP-8001の関係者向け見学会を開催しました。

CP-8001は800t吊全旋回式起重機船にSEP機能を付加することにより、気象海象条件の厳しい海域であっても波浪の影響を軽減させ、安全性、稼働率、施工精度の高いクレーン作業が可能です。

北海道内の海域調査にともない、物資の補給のために室蘭港に寄港したことを機に見学会を開催する運びとなりました。

見学会には、地元関係者を中心に、官・民あわせて51名、新聞社5社に参加いただきました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、三密を避けるため見学会を複数回に分け1回あたり10名程度とし、マスク着用と受付時には手の消毒と検温を行いました。また、船室には立ち入らず、説明はデッキ上の油圧ジャッキ部、800t吊クレーン部、ブリッジ横の3箇所で行いました。各箇所において参加者から多くの質問をいただき、とても興味を持たれていることを実感いたしました。

今後、関係者の皆様と連携を図り、道内で計画されている洋上風力発電事業に貢献して参りたいと思います。

## 【CP-8001の特長】

- ・GustoMSC社が開発した世界最新型の連続式油圧ジャッキシステムおよびHuisman社の800t吊全旋回クレーンを搭載した国内初の大型クレーン搭載のSEPです。
- ・高精度な自動船位保持装置を搭載しています。
- ・水深30mでのジャッキアップが可能であり、さらに長尺レグを使用することにより、水深50mまで対応が可能です。
- ・十分な居住スペースと緊急時対応用のヘリデッキも備えています。

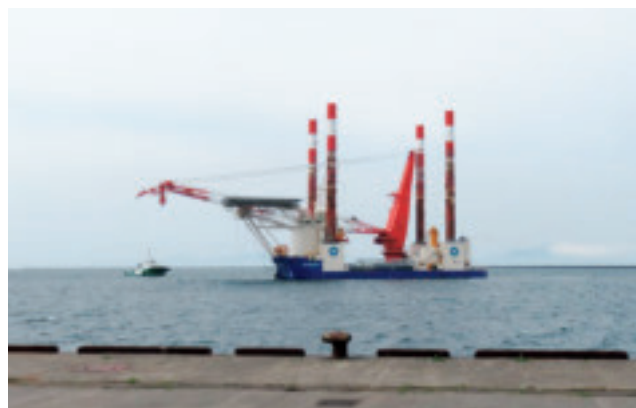


写真1 室蘭港入港状況



写真2 見学会状況-1



写真3 見学会状況-2